

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、2014年通年のGDP成長率が予想に反してプラス成長を記録したものの、イエレンFRB議長が「年内にFF金利誘導目標の引き上げが正当化されるような状況になると私は予想している」と発言したこともあり、ドル買い優勢の展開。3. 25台手前までドル高レアル安が進行した。ブラジル地理統計院の公表によると、2014年第4四半期国内総生産(GDP)は前四半期比0.3%増となり、市場予想を上回った。この結果、通年では前年比0.1%増と、辛うじてプラス成長に留まったものの、投資が4.4%減少するなど、経済活動は2009年以降で最悪の状態となっており、多くの市場参加者は、今年の経済成長率が0.8%のマイナスと、過去25年間で最も落ち込むと予想している。イエレン議長はサンフランシスコでの講演において、「年内の利上げ開始を予想」との見通しを示したもの、その後のペースについては、「予め決まった引き締めコースを辿ることはないと」発言。「実態経済とインフレの動向次第では、引き締めは加速や減速、一時停止するかもしれません、巻き戻しの可能性さえある」と述べた。

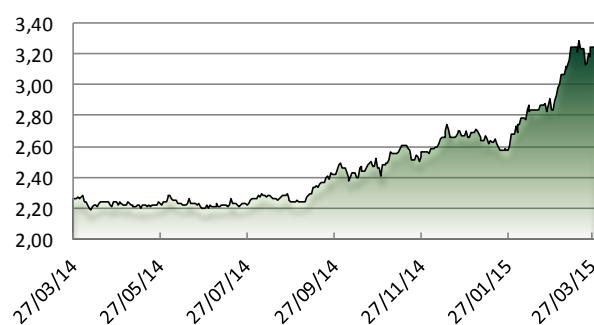
ペトロプラスの汚職疑惑がルセフ政権の基盤を揺るがす中、ブラジル連邦警察は、税金に関する不服申立てを審査する財務省傘下の国税不服審判審議会(CARF)のメンバーが、脱税をした企業から賄賂を受け取り、課税額を巡る税務当局との論争で企業側に税額引き下げや免除といった有利な判定を行っていたとして、強制捜査に乗り出した。ルセフ大統領への逆風がさらに強まることが予想される。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月26日	3月27日	前日比	2月27日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	37,42	36,67	-0,75	42,10	-5,43
USD / BRL Spot	BRL	3,1831	3,2497	+0,0666	2,8412	+0,4085
USD / JPY Spot	JPY	119,19	119,13	-0,06	119,63	-0,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	50.580	50.095	-485	51.583	-1.488
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	287,1	288,0	+0,9	242,9	+45,1
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	13,16	13,24	+0,08	12,29	+0,95
DI Future Apr16 (金利先物)	%	13,59	13,64	+0,05	13,05	+0,59
3 Months US Dollar Libor	%	0,273	0,275	+0,002	0,262	+0,013
CRB Index (国際商品指数)	Index	219,5	215,2	-4,3	224,1	-8,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート

